

2021年度  
『多言語商品情報プロジェクト』の報告

2022年3月  
製・配・販連携協議会  
(経済産業省支援)  
多言語商品情報プロジェクト

## 目次

---

はじめに

1. 2021年度までの実施概要

- (1) これまでの経緯
- (2) プロモーション活動
- (3) 年度末の概況
- (4) これまでの総括

2. これまでの利用状況分析

- (1) アプリのダウンロード状況
- (2) アクセス状況
- (3) ヒットアクセス状況
- (4) 個別アクセス状況 (会員向け)

## はじめに

### ■ 背景・目的：

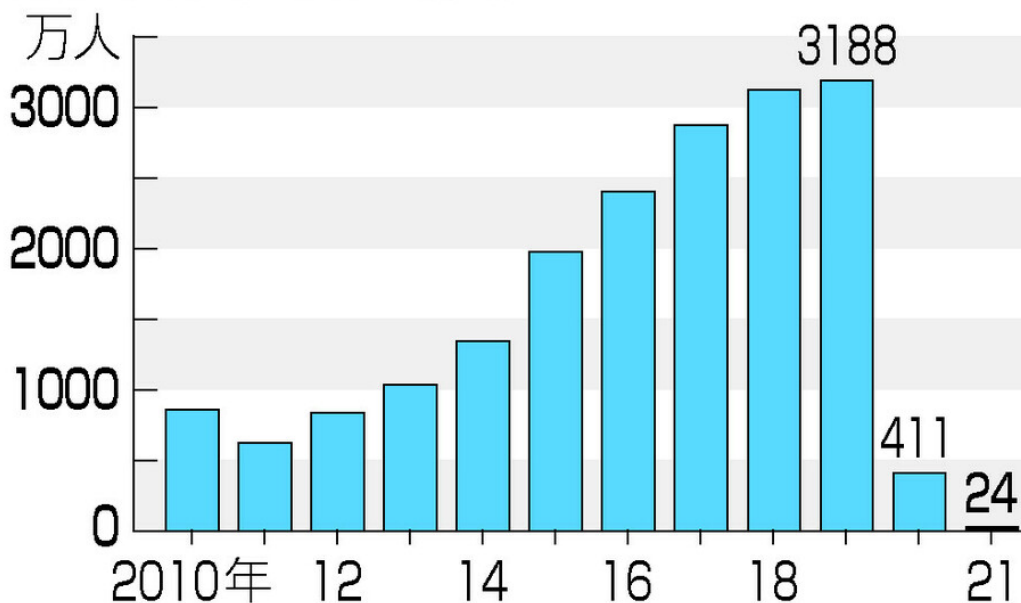
- 2020年は、新型コロナウイルスの影響で、訪日外客数は激減しましたが、2021年も引き続き、国境をまたぐ往来が制限され、訪日外客数公表開始（1964年）以来最低の数値（245,900人）となりました。
- 訪日外客の旅行消費額に占める買い物代の割合は、約34.7%\*を占め、訪日外客の増加に伴って、買物消費額も大幅な増加が見込まれました。ところが、訪日外客が日本でショッピングをする際には、言語の問題（説明・価格表示）で不満や心配を感じるケースが多くなっていた状況に対し、当プロジェクトは、訪日外客向けの商品情報提供による販売促進、メーカー発信の正確な商品情報の収集／提供サイクルの確立をめざし、東京オリンピック／パラリンピック、大阪・関西万博などへの訪日外客の買い物支援に向けたオールジャパンによる多言語化の取組みの一環としてきました。  
\*：「訪日外国人の消費動向 2019年確報値」国土交通省 観光庁 より
- 今後の訪日外客に対する対応の重要性に変わりはありませんが、当プロジェクトは、訪日外客の減少もあり、2022年3月をもって、いったん終了することとなりましたので、ここに、最後の報告をさせていただきます。

3

### 参考：訪日外客数の推移

- 2021年の訪日外客数は、2020年度に引き続き、コロナ禍のため、245,900人でした。（2019年と比較し99.2%減、訪日外客数公表開始（1964年）以来最低の数値。）

### 訪日外国人数の推移（日本政府観光局調べ）



4

# 1. 2021年度までの実施概要

## (1) これまでの経緯

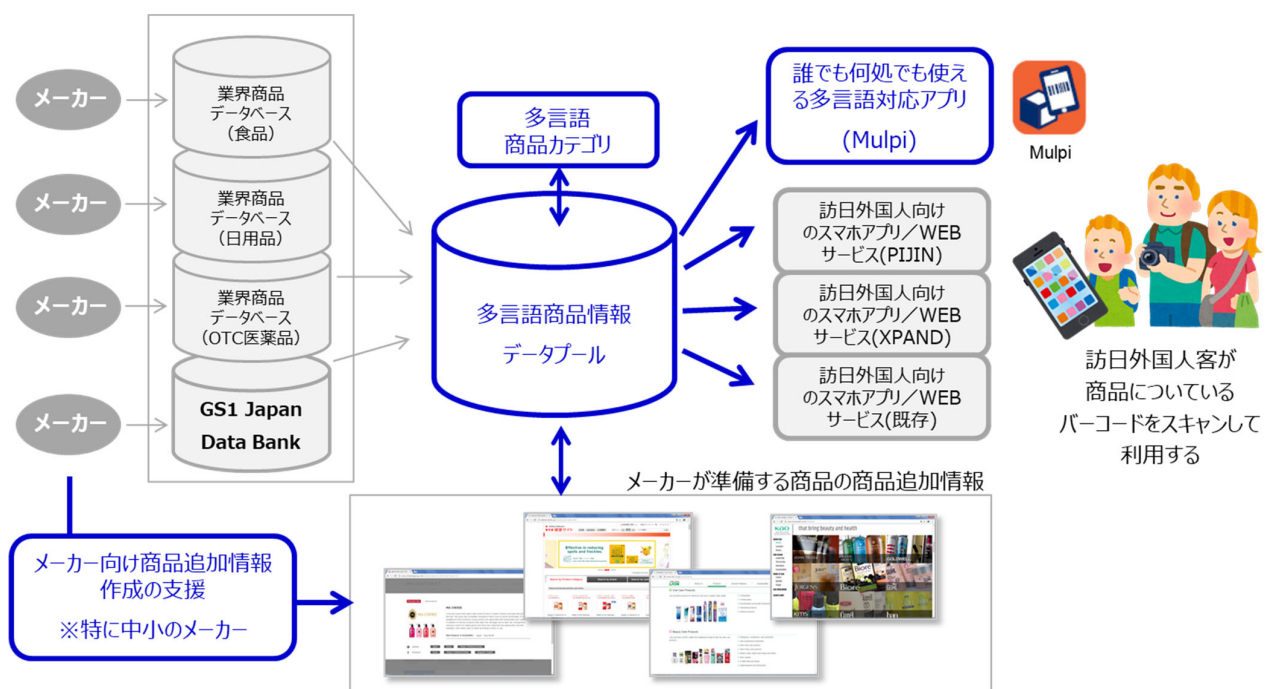
- 2015年度:商品情報多言語ワーキンググループ
  - － 基本的な考え方の整理
- 2016年度:商品情報多言語フィジビリティ・スタディ・プロジェクト
  - － 実証システム開発、店頭実証実験
- 2017年度:多言語商品情報プロジェクト
  - － 新たに実運用システム開発、アプリ(Mulpi)実運用開始
  - － iOS版はApp Storeで、Android版はGoogle Playストアで無料公開
  - － 商標登録(商標1:Mulpi(標準文字)、商標2:アイコン図形)
- 2018年度、2019年度:多言語商品情報プロジェクト
  - － 各種メディア/イベントでのプロモーション(別紙参照)
  - － PIJIN:QR Translator®、XPAND:XPAND.CODES Reader JSと提携
  - － 多言語商品情報ページ作成支援開始
  - － KOLプロモーション等の普及推進
  - － GS1 Japan Data Bankとの連携
- 2020年度、2021年度:多言語商品情報プロジェクト
  - － コロナ禍で、訪日外客数が激減
- 2021年度:東京オリンピック/パラリンピックの無観客開催

5

## 参考：多言語商品情報プロジェクトの全体概要（2022年3月で終了）

### ■ 訪日外国人客向けの多言語での商品情報提供

(信頼できるベンダーに商品情報を提供したい) 商品情報を適切に取扱できると認定した業者を「プロジェクト認定アプリベンダー」とし、それ以外のベンダーへの多言語DPからの情報提供はいたしません。



6

参考：アプリのダウンロード（2022年3月で終了）

Download on the  
**App Store**

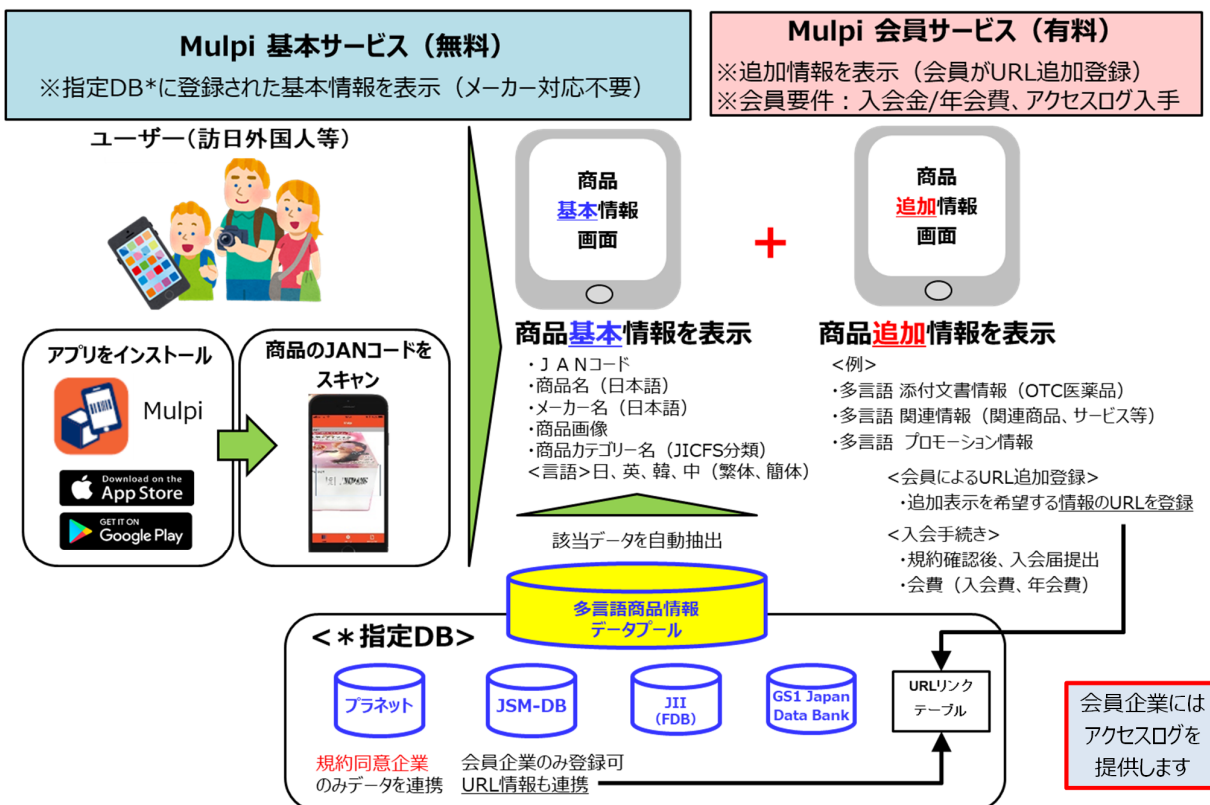
iOS版はApp Storeで、Mulpiと検索！

GET IT ON  
**Google Play**

Android版はGoogle Playストアで、Mulpiと検索！

7

参考：会員サービス（2022年3月で終了）



該当データを自動抽出

多言語商品情報  
データベース

プラネット

JSM-DB

JII (FDB)

GS1 Japan  
Data Bank

URLリンク  
テーブル

＜\*指定DB＞

規約同意企業のみデータを連携

会員企業のみ登録可  
URL情報も連携

会員企業には  
アクセスログを  
提供します

8

## 参考：検索画面の例（2022年3月で終了）

Mulpiを選択し、商品のバーコードをスキャン

メーカーの多言語による商品詳細情報ホームページのURLが登録されている場合は当該ページを自動的に表示

メーカーの多言語による商品詳細情報ホームページのURLが登録されていない場合は基本情報のみを表示

商品基本情報では、商品カテゴリーをスマホの言語設定により英語、中国語（簡体字、繁体字）韓国語、日本語により表示。

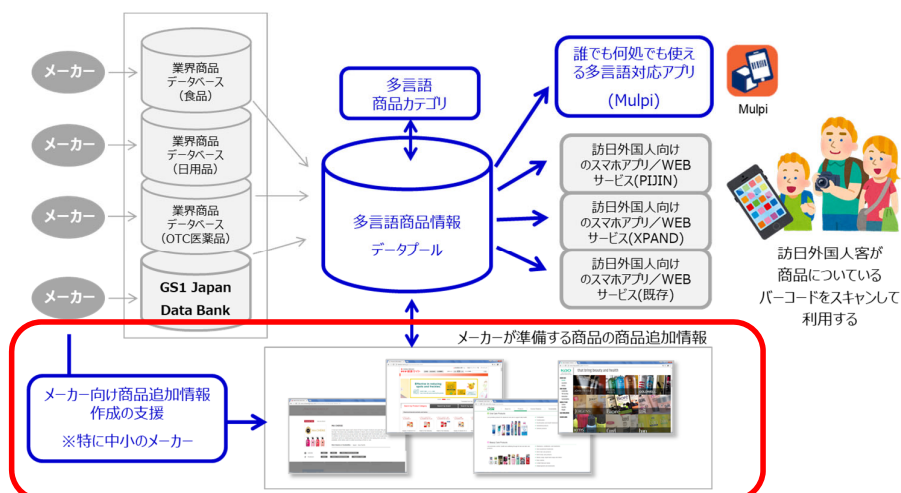
掲載情報の出所を明示

9

## 参考：多言語商品情報ページ作成支援（2022年3月で終了）

- 多言語商品情報提供サービス（Mulpi）への入会を前提に多言語商品情報提供サービス（Mulpi）にリンクされる多言語商品の追加情報であるホームページ作成につき、以下の通り支援。（詳細は、「多言語商品情報ページ作成支援のご案内」参照）

- 支援策1：翻訳企業の紹介
- 支援策2：ひな型HTMLファイルの提供
- 支援策3：ホームページ・スペースの貸与

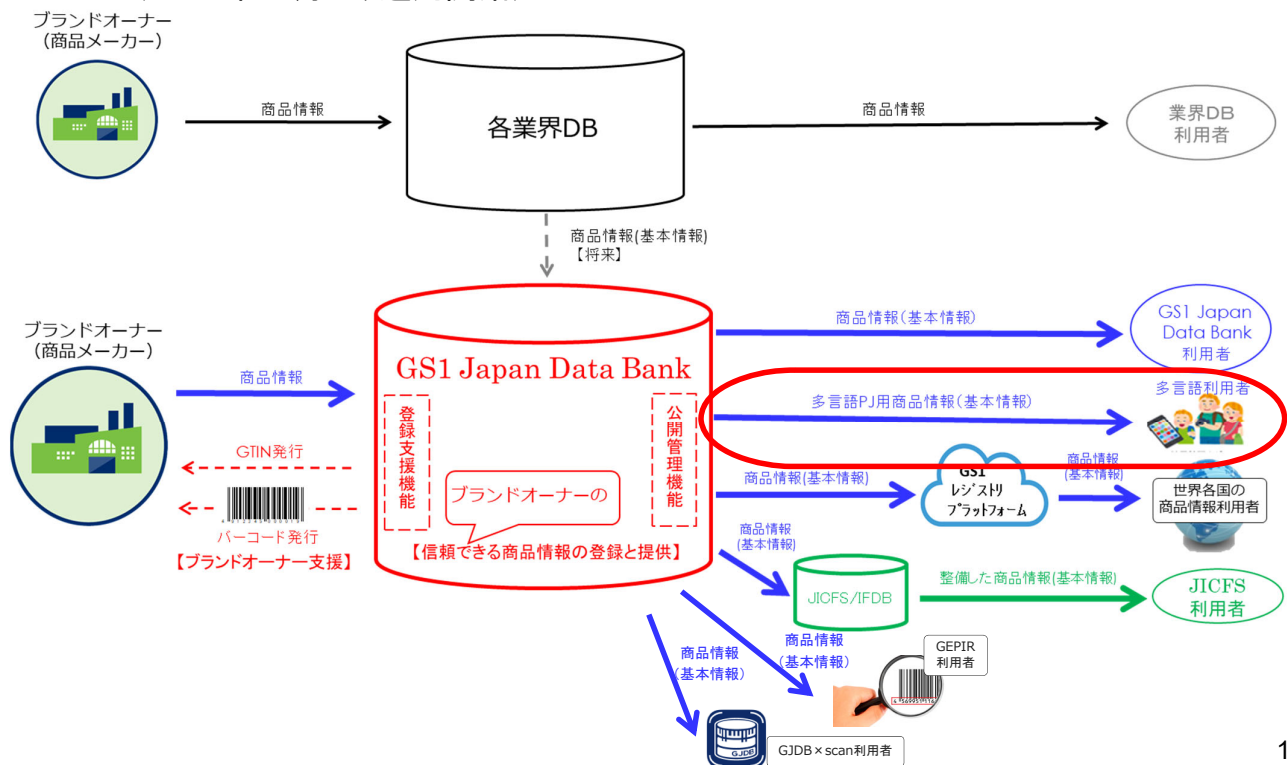


10



## 参考：GS1 Japan Data Bankとの連携（2022年3月で終了）

- GS1 Japan Data Bankと連動して、基本商品情報の充実を目指します。  
(2019年10月より運用開始)



11

## 1. 2021年度までの実施概要 (2) プロモーション活動

### <プレスリリース、関連記事投稿、取材協力>

- 2017年9月：流開センターニュース「多言語商品情報プロジェクトの本格運用に向けて」
- 2018年3月：流開センターニュース「多言語商品情報提供サービスの運用開始」
- 2018年5月28日：プレスリリース
- 2018年5月18日：日経新聞夕刊1面記事「訪日客 スマホで簡単検索」
- 2018年5月30日：食品新聞「商品情報をスマホで」
- 2018年6月1日：日本食糧新聞「商品情報を多言語で」
- 2018年7月15日：流通 & コンピューター「多言語商品情報提供サービスを開始」
- 2018年7月：PLANET vanvan 第119号 特集記事
- 2018年8月：流通 & コンピューター 8月15日号
- 2018年11月：流通とシステム No.175
- 2019年2月：包装技術 2月号
- 2019年11月：流通とシステム No.177「OTC医薬品と多言語製品情報」
- 2020年6月：GS1 Japan Review No.178「ゲストの多様化と小売業の多言語対応」

12

# 1. 2021年度までの実施概要

## (2) プロモーション活動

---

### <メール・ニュース:多言語商品情報提供サービス・ニュース>

- 2017年10月 4日 : <創刊号>
- 2018年2月15日 : <第2号:説明会開催案内>
- 2018年2月27日 : <第3号:アプリ公開開始>
- 2018年3月16日 : <第4号:説明会(大阪)案内>
- 2018年5月28日 : <第5号:プレスリリース>
- 2018年7月11日 : <第6号:総会報告>
- 2018年7月30日 : <第7号:連携報告>
- 2018年12月25日 : <第8号:小売PT活動報告>
- 2019年8月22日 : <第9号:多言語商品情報ページ作成支援開始>
- 2019年9月27日 : <第10号:中国人向けKOLマーケティング>
- 2020年11月18日 : <第11号:登録商品数が約10万増加>
- 2020年12月3日 : <増刊号:「多言語対応推進フォーラム」の開催>
- 2021年1月20日 : <第12号:「小売業の多言語対応  
ガイドライン解説動画」の公開!!>

13

# 1. 2021年度までの実施概要

## (2) プロモーション活動

---

### <各種会合説明会での紹介>

- 2017年6月16日:日本歯磨工業会・専務/事務局長に紹介(会員企業にメール案内)
- 2017年6月19日:日本化粧品工業連合会・常務に紹介(会員企業にメール案内)
- 2017年6月21日:全日本菓子協会・拡大流通問題対策委員会で紹介
- 2017年7月12日:日本家庭用洗剤工業会・部会で紹介
- 2017年7月13日:日本チェーンドラッグストア協会・専務に紹介
- 2017年7月14日:日本衛生材料工業連合会・専務に紹介(会員企業にメール案内)
- 2017年7月20日:日本歯磨工業会・委員会で紹介
- 2017年7月24日:日本OTC医薬品協会・理事会で紹介
- 2017年7月26日:日本缶詰びん詰レトルト食品協会・会合にて紹介
- 2017年8月 2日:健康食品産業協議会・理事会で紹介
- 2017年8月24日:全国清涼飲料工業会で紹介
- 2017年8月30日:日本家庭薬協会に紹介
- 2017年9月1日~2日:日本ヘルスケア協会年次大会・ポスターセッションにて紹介
- 2017年10月23日:JSM-DB 製品情報の多言語登録説明会(東京)
- 2017年10月31日:JSM-DB 製品情報の多言語登録説明会(大阪)

14

## 1. 2021年度までの実施概要 (2) プロモーション活動

---

### <各種会合説明会での紹介>

- 2017年12月14日:ドラッグストアMD研究会:多言語商品情報プロジェクト紹介
- 2018年1月26日:プラネット商品データベースサービス趣旨説明会(東京)
- 2018年1月30日:プラネット商品データベースサービス趣旨説明会(大阪)
- 2018年1月30日:多言語対応ICT化推進フォーラム
- 2018年2月9日:全卸連、流通懇談会で紹介
- 2018年3月8日:リテールテック・セミナー:流通システム標準化の最新動向
- 2018年3月6日~9日:リテールテック:パネル展示
- 2018年3月16日~18日:JAPANドラッグストアショー:パネル展示
- 2018年4月11日:スポーツ用品情報システム研究会
- 2018年3月7日:多言語商品情報プロジェクト説明会(東京:3回)
- 2018年4月11日:多言語商品情報プロジェクト説明会(大阪:1回)
- 2019年2月19日:GS1 Global Forum(デモ&紹介)
- 2019年3月5日~8日:リテールテックJAPAN2019(セミナーで報告、パネル展示&チラシ配布)
- 2019年3月15日~17日:第19回JAPANドラッグストアショー(パネル展示)
- 2019年5月27日:JSM-DBC年次報告会(東京:多言語商品情報プロジェクトの紹介)

15

## 1. 2021年度までの実施概要 (2) プロモーション活動

---

### <各種会合説明会での紹介>

- 2019年6月11日:JSM-DBC年次報告会(大阪:多言語商品情報プロジェクトの紹介)
- 2019年10月24日-25日:インバウンド・観光ビジネス総合展2019(Mulpiチラシ配布)
- 2019年12月24日:多言語対応・ICT化推進フォーラム(Mulpi活動報告)
- 2020年2月12日-14日:スーパーマーケット・トレードフェア2020(Mulpiチラシ配布)
- 2021年3月9日-12日:リテールテックJAPAN2021(Mulpiパネル&チラシ配布)

### <KOLプロモーション>

- 2019年9月26日:訪日50回以上の在中日本観光プロモーションのベテラン旅行系KOL  
(Weiboでのフォロワー:約221万人)によるMulpiの紹介

### <外国人へのMulpi 利用促進に関する調査>

- 2019年1月26日~2月11日:巣鴨萬盛堂薬局六地藏店、分店の2店舗で、外国人の来店者に対し、アプリのインストール及び商品詳細情報を確認頂き、使用感や必要な機能についてアンケート実施。

16



# 1. 2021年度までの実施概要

## (2) プロモーション活動

### <ホームページ/雑誌広告での紹介>

The image shows two promotional materials for the Mulpi app. On the left is a screenshot of the GS1 Japan website's 'App Corner' (アプリコーナー) page. The page lists several apps: GS1 Japan Scan, GJDB×scan, Mulpi (多言語商品情報提供アプリ), and 添文ナビ. The Mulpi app is highlighted with a red circle. On the right is a magazine advertisement for the Mulpi app, featuring the headline 'GS1 Japan の便利で安心なアプリ!' and images of the app interface and QR codes. The ad also highlights the app's features, such as providing multilingual product information and being compatible with GS1 Japan Scan.

17

### 参考：多言語対応協議会 小売プロジェクトチームと連携

#### ■ 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会：

東京2020大会の開催に向け、円滑な移動と安心・快適に滞在できる環境を整備するため、表示・標識などの多言語対応を、国の関係行政機関、関係地方公共団体、民間団体及び企業などが相互に連携・協働して取り組むことを目的として2014年に設置されました。

#### ■ 小売プロジェクトチーム：

小売における多言語対応の3つの領域（店頭表示、接客コミュニケーション、商品情報）での統一ルールの策定やツールづくりを行い、おもてなし向上に向けた接客対応強化を小売業界全体で進めてまいります。商品情報領域のツールとして、多言語商品情報アプリ（Mulpi）が、紹介されています。

This page provides detailed information about the Mulpi app and the retail project team. It includes the following sections:
 

- 多言語商品情報アプリ (Mulpi) とは**: A list of features including:
  - 製・配・販通協賛会・多言語商品情報プロジェクトが提供する訪日ゲスト向けアプリです。
  - 商品基本情報の出典は、各業界データベースです。
  - 商品詳細情報は、各商品メーカーのホームページです。
  - 商品メーカー発信の正しい商品情報が提供されることが最大の特長です。
- 作成元**: 流通システム開発センター
- 参考**: 流通システム開発センターの多言語化への取組 <http://www.dsri.jp/forum/99a.html>
- 使用方法**: A diagram showing how to use the app by scanning a barcode with a smartphone to display product information in multiple languages.
- 使いかた**: A photo showing a person using the app in a store to view product information in multiple languages.

18

■ **東京都作成のDVDでMulpiが紹介されています。**

東京都作成のDVD「外国人旅行者の気持ちになって歩いてみよう！」で、「多言語商品情報提供サービス Mulpi」が、紹介されています。外国人の視点から見た東京の多言語対応の好事例を紹介した約30分の映像です。そのなかで、Mulpiについても紹介されています。

<https://tokyodouga.jp/pdtMBZJyd4s.html>

■ **「小売業の多言語対応ガイドライン」でMulpiが紹介されています。**

本ガイドラインは、小売業に特化して多言語対応を取りまとめたものです。小売業全体で、よりスムーズで効率的な多言語対応を促進し、訪日ゲストによりよいおもてなしの提供を目指すものです。そのためのツールの1つとして、製・配・販連携協議会の多言語商品情報プロジェクトが提供する多言語商品情報のスマートフォン専用アプリケーション「Mulpi(マルピ)」が、本ガイドラインの「商品説明分野における多言語対応」の中で紹介されています。



小売業の多言語対応ガイドライン解説動画



<https://youtu.be/xUfgBBIOrpU>

## 1. 2021年度までの実施概要 (3) 年度末の概況

■ **商品情報(2022年2月末時点)**

- 商品基本情報：<多言語商品情報データプールのアイテム数>：[96,464件](#)  
<GJDBからMulpiに連携されるアイテム数>：[1,421,457件](#)  
⇒ GJDBとの連携方法が、GJDBの参照方式に変更となりました。  
1社で100万件強の登録(携帯カバーなど)を含みます。
- 商品追加(詳細)情報：<URL連携可能な企業数>：[11社](#)  
<URL連携可能なアイテム数>：[2,677件](#)
- 会員企業：(11社)ライオン、エーザイ、味の素、花王、サンスター、第一三共ヘルスケア、マツモトキヨシHD、ユニ・チャーム、大正製薬、大鵬薬品工業、佐藤製薬

■ **活用状況(分析結果は、「3. 利用状況分析」にて)**

- ダウンロード数：累計[2,512件](#)(前年：2,365件)
- アクセス数：累計[23,551件](#)(前年：21,837件)

■ **外部提携状況**

- 株式会社PIJIN：QR Translator<sup>®</sup>
- XPAND株式会社：XPAND.CODES Reader JS  
JANコードからQR Translator上の多言語ページにアクセスすることが可能になる。また、専用アプリ「Mulpi」と同じ商品情報データを専用アプリなしで情報取得できる環境が提供できるようになる。

# 1. 2021年度までの実施概要

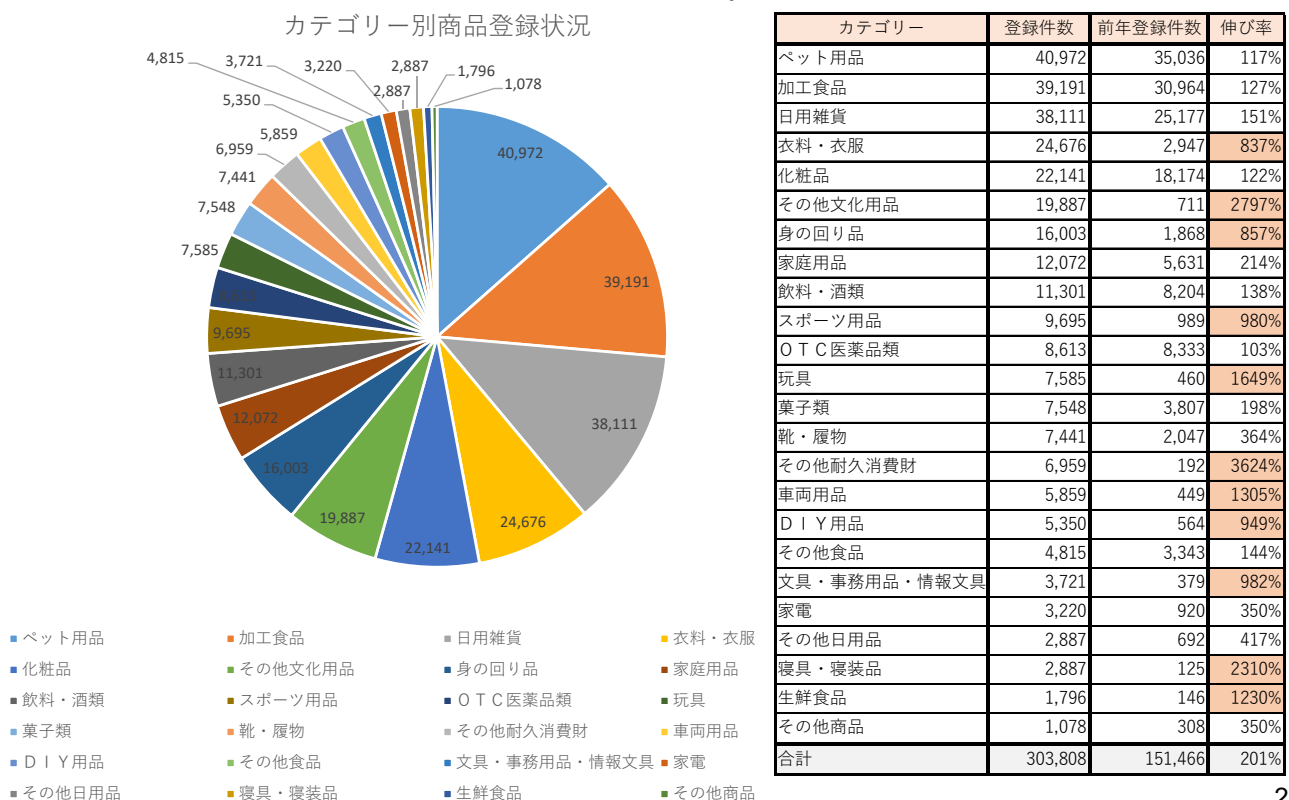
## (4) これまでの総括

- **商品基本情報**は、GJDBとの連携などにより登録数は増加したが、店頭商品の100%カバーには、ほど遠い状況でした。
- **商品追加情報**は、会員企業数が全く伸びず、横ばいでした。「積極的に参加する」、「前向きに参加する」という企業が、50社以上あり、500社の参加を目指して発足したプロジェクトでしたが、最終的には11社で、商品の詳細情報は限られていたため、訪日外客のニーズに合わず、利用も進みませんでした。
- **アプリのダウンロード数／商品のスキャン数**に関しては、既に実績のあるアプリとの提携によることを目指していましたが実現できず、一部のアプリとの提携に留まっていたため、伸びませんでした。
- **訪日外客に向けた直接的なプロモーション**も、SNSでの中国人KOLによる独自のプロモーションのみで、効果は限定的でした。
- 以上のような状況に加え、コロナ禍による訪日外客の減少により、先の見えない状況に至っているため、いったん、当プロジェクトは、終了することとなりました。但し、訪日外客に対する対応の重要性に変わりはありませんので、各企業の対応を期待しています。

21

### 参考：多言語商品情報のカテゴリー別内訳(昨年度)

#### ■ 商品情報（2021年3月初め時点：Mulpiで検索可能な情報のみ）



22

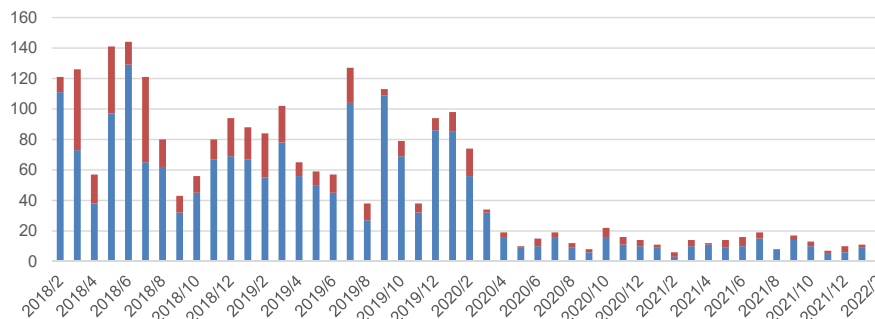
## 2. 利用状況分析

### (1) アプリのダウンロード状況 :

#### ■ 月別／OS別 (2018/2～2022/2)

- 2018年2月11日より累計で、[2,512](#) (iOS版 : [1,964](#)、Android版 : [548](#)) のダウンロードでした。特に、コロナ禍の2020年、2021年は、低調でした。

月別／OS別ダウンロード数



	2018/2	2018/3	2018/4	2018/5	2018/6	2018/7	2018/8	2018/9	2018/10	2018/11	2018/12	2019/1	2019/2	2019/3	2019/4	2019/5	2019/6	2019/7	2019/8	2019/9	2019/10	2019/11	2019/12
iOS	111	73	38	97	129	65	62	32	45	67	69	67	55	78	56	50	45	104	27	109	69	32	86
Android	10	53	19	44	15	56	18	11	11	13	25	21	29	24	9	9	12	23	11	4	10	6	8

2020/1	2020/2	2020/3	2020/4	2020/5	2020/6	2020/7	2020/8	2020/9	2020/10	2020/11	2020/12	2021/1	2021/2	2021/3	2021/4	2021/5	2021/6	2021/7	2021/8	2021/9	2021/10	2021/11	2021/12	2022/1	2022/2	合計
85	56	32	16	9	10	16	9	6	16	11	10	9	3	10	11	9	10	15	8	14	10	5	6	9	3	1964
13	18	2	3	1	5	3	3	2	6	5	4	2	3	4	1	5	6	4	0	3	3	2	4	2	3	548

23

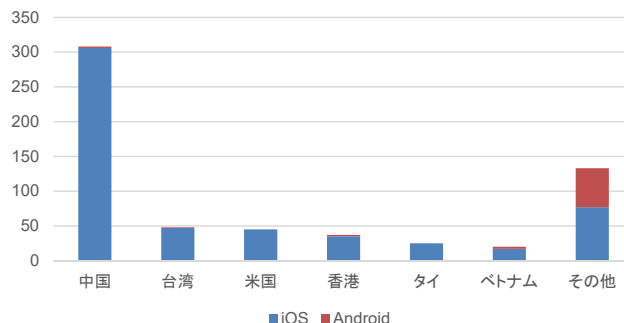
## 2. 利用状況分析

### (1) アプリのダウンロード状況 :

#### ■ 国別／OS別 (2018/2～2022/2)

- 2019年9月より中国本土でのダウンロードが始まりましたが、2020年、2021年のコロナ禍で、伸び悩みました。

国別／OS別ダウンロード数



	中国	台湾	米国	香港	タイ	ベトナム	その他	日本	合計
iOS	306	47	45	35	25	17	77	1412	1964
Android	2	1	0	2	0	3	56	484	548

24

## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

#### ■ 月別アクセス状況(2018/2～2022/2)

– 2020年、2021年は、コロナ禍のため、低調でした。



年月	総アクセス数
2018/2	125
2018/3	1,439
2018/4	683
2018/5	1,159
2018/6	734
2018/7	1,446
2018/8	973
2018/9	461
2018/10	948
2018/11	826
2018/12	797
2019/1	919
2019/2	538
2019/3	1,045
2019/4	607
2019/5	801
2019/6	418
2019/7	786
2019/8	499
2019/9	516
2019/10	533
2019/11	291
2019/12	609
2020/1	741
2020/2	661
2020/3	446
2020/4	319
2020/5	203
2020/6	300
2020/7	341
2020/8	258
2020/9	168
2020/10	357
2020/11	484
2020/12	214
2021/1	103
2021/2	88
2021/3	192
2021/4	117
2021/5	148
2021/6	165
2021/7	187
2021/8	124
2021/9	136
2021/10	223
2021/11	81
2021/12	137
2022/1	125
2022/2	76
合計	23,547

25

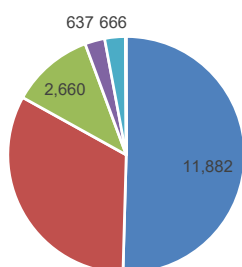
## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

#### ■ 言語別(2018/2～2022/2)

– 言語別の総アクセス数(累計)は、英語が約半数で、続いて、日本語、中国語簡体字の順でした。言語は、スマホの言語設定の他、アプリ上でも、言語切り替えができるようになっていきます。

言語別アクセス数



■ 英語 ■ 日本語 ■ 中国語簡体字 ■ 中国語繁体字 ■ 韓国語 ■ 不明

言語	アクセス数	前年アクセス数
英語	11,882	10,863
日本語	7,680	7,164
中国語簡体字	2,660	2,550
中国語繁体字	637	607
韓国語	666	626
不明	26	26
合計	23,551	21,836

26

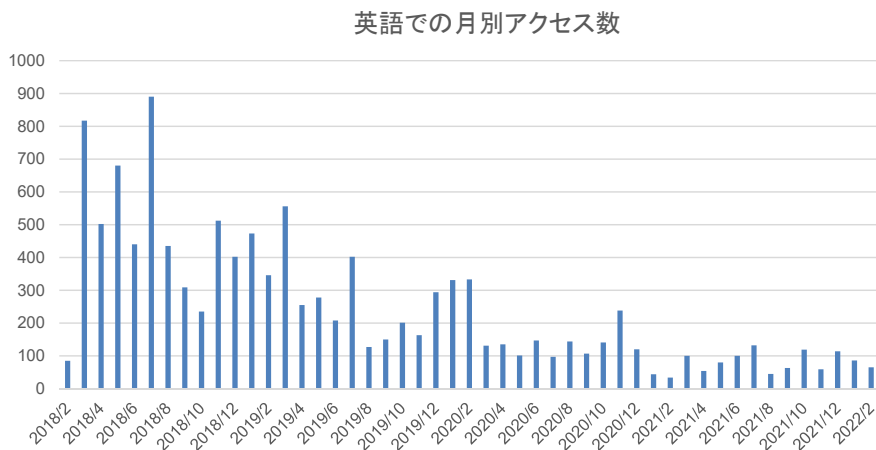


## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

#### ■ 英語での月別アクセス状況(2018/2～2022/2)

- 2020年、2021年は、コロナ禍のため、低調でした。



年月	英語でのアクセス数
2018/2	85
2018/3	817
2018/4	502
2018/5	680
2018/6	440
2018/7	890
2018/8	435
2018/9	309
2018/10	235
2018/11	512
2018/12	402
2019/1	473
2019/2	346
2019/3	556
2019/4	255
2019/5	278
2019/6	208
2019/7	402
2019/8	127
2019/9	150
2019/10	201
2019/11	163
2019/12	294
2020/1	331
2020/2	333
2020/3	131
2020/4	135
2020/5	101
2020/6	147
2020/7	97
2020/8	144
2020/9	107
2020/10	141
2020/11	238
2020/12	120
2021/1	44
2021/2	34
2021/3	100
2021/4	54
2021/5	80
2021/6	100
2021/7	132
2021/8	45
2021/9	63
2021/10	119
2021/11	59
2021/12	114
2022/1	86
2022/2	65
合計	11,880

## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

#### ■ 中国語(簡体字)での月別アクセス状況(2018/2～2022/2)

- 2020年、2021年は、コロナ禍のため、低調でした。



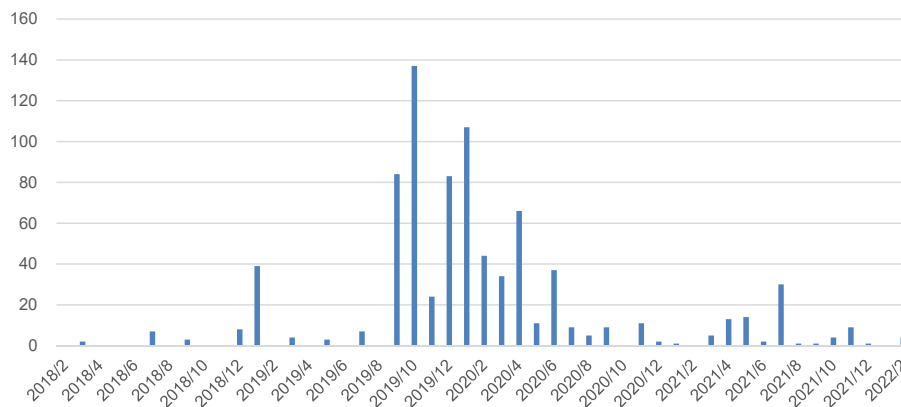
年月	中国語簡体字でのアクセス数
2018/2	8
2018/3	389
2018/4	72
2018/5	223
2018/6	102
2018/7	131
2018/8	110
2018/9	37
2018/10	136
2018/11	96
2018/12	87
2019/1	102
2019/2	37
2019/3	110
2019/4	31
2019/5	28
2019/6	28
2019/7	44
2019/8	9
2019/9	103
2019/10	131
2019/11	43
2019/12	86
2020/1	155
2020/2	67
2020/3	39
2020/4	40
2020/5	13
2020/6	8
2020/7	18
2020/8	8
2020/9	7
2020/10	4
2020/11	12
2020/12	17
2021/1	10
2021/2	5
2021/3	16
2021/4	17
2021/5	14
2021/6	13
2021/7	24
2021/8	5
2021/9	8
2021/10	5
2021/11	2
2021/12	1
2022/1	0
2022/2	2
合計	2,653

## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

- 中国からの月別アクセス状況(2018/2~2022/2)
  - 2019年9月の中国人KOLマーケティング実施以降中国からのアクセスが始まりました。(中国人による日本国内での閲覧数は除きます。)

月別アクセス数



年月	中国からのアクセス数
2018/2	0
2018/3	2
2018/4	0
2018/5	0
2018/6	0
2018/7	7
2018/8	0
2018/9	3
2018/10	0
2018/11	0
2018/12	8
2019/1	39
2019/2	0
2019/3	4
2019/4	0
2019/5	3
2019/6	0
2019/7	7
2019/8	0
2019/9	84
2019/10	137
2019/11	24
2019/12	83
2020/1	107
2020/2	44
2020/3	34
2020/4	66
2020/5	11
2020/6	37
2020/7	9
2020/8	5
2020/9	9
2020/10	0
2020/11	11
2020/12	2
2021/1	1
2021/2	0
2021/3	5
2021/4	13
2021/5	14
2021/6	2
2021/7	30
2021/8	1
2021/9	1
2021/10	4
2021/11	9
2021/12	1
2022/1	0
2022/2	4
合計	821

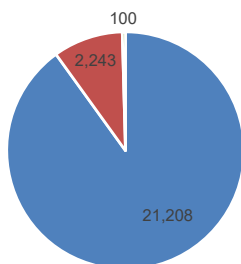
29

## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

- 経路別(2018/2~2022/2)
  - 経路別の総アクセス数(累計)は、Mulpiが主(約90%)で、PIJINやXPANDなどの提携Webサービス/アプリ経由は、限定的です。その他は、テスト用アクセスなどです。
  - 他の関連Webサービスやアプリとの連携は、残念ながら、実現できませんでした。

経路別アクセス数



■ Mulpi ■ PIJIN ■ その他

アクセス経路	総アクセス数	前年総アクセス数
Mulpi	21,208	19,493
PIJIN	2,243	2,243
その他	100	100
合計	23,551	21,836

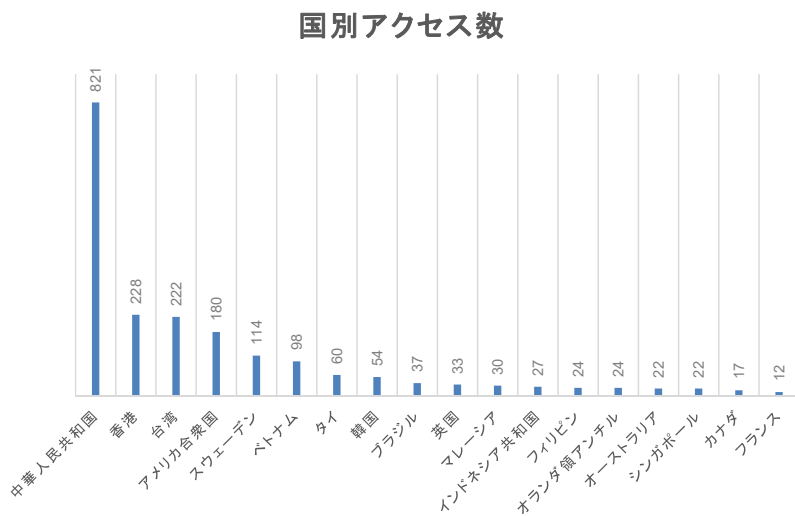
30

## 2. 利用状況分析

### (2) アクセス状況 :

#### ■ 国別(2018/2~2022/2)

- アクセス数(累計)のうち、日本、ノルウェーを除き、最も多くアクセスのあった国は、中国でした。続いて、台湾、香港、米国などのアクセスが、多くありました。



国名	アクセス数
日本	19,247
ノルウェー	2,197
中華人民共和国	821
香港	228
台湾	222
アメリカ合衆国	180
スウェーデン	114
ベトナム	98
タイ	60
韓国	54
ブラジル	37
英国	33
マレーシア	30
インドネシア共和国	27
フィリピン	24
オランダ領アンデル	24
オーストラリア	22
シンガポール	22
カナダ	17
フランス	12
その他	82
合計	23,551

(注) 日本、ノルウェー(全てP I J I N経由)を除く

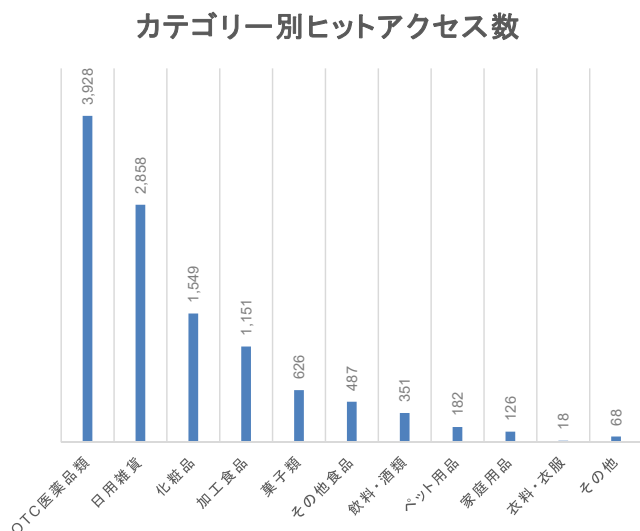
上記の他: サントメ・プリンシペ共和国、ブラジル、ロシア連邦、ドイツ、ウクライナ、ラオス人民共和国、アラブ首長国連邦、イスラエル、イラク、インド、オランダ、クロアチア、ニュージーランド、フィンランド、ポーランド、モロッコ、他からもアクセス有。

## 2. 利用状況分析

### (3) ヒットアクセス状況 :

#### ■ カテゴリー別(2018/2~2022/2)

- ヒットしたアクセス数(累計)のうち、最も多かったカテゴリーは、「OTC医薬品」「日用雑貨」で、「化粧品」「加工食品」「菓子類」も、続いて多くアクセスされました。



商品カテゴリー	ヒットアクセス数	前年ヒットアクセス数
OTC医薬品類	3,928	3,706
日用雑貨	2,858	2,781
化粧品	1,549	1,514
加工食品	1,151	823
菓子類	626	609
その他食品	487	452
飲料・酒類	351	264
ペット用品	182	181
家庭用品	126	125
衣料・衣服	18	18
その他	68	66
合計	11,344	10,539

## 2. 利用状況分析

### (4) 個別アクセス状況（会員向け）

---

- 個別登録商品情報一覧(2022年2月末時点)
- 個別登録URL情報一覧(2022年2月末時点)
- 個別アクセスログ(2018年2月～2022年2月)

上記個別企業別の情報につきましては、  
別途、会員向けに、Excelファイルにて、ご提供させて頂きました。

33

---

## 多言語商品情報サービス終了のお知らせ

---

2018年2月より運営してまいりました多言語商品情報サービスは、開始から4年が経過しましたが、毎年度末の報告書においてご報告の通り、様々なPR活動を行ってきたにもかかわらず、会員数や多言語による商品情報の登録数、サービス利用のためのアプリ（Mulpi）のダウンロード数がいずれも低迷している状況です。こうしたことから、2022年3月31日をもってサービスを終了することとなりました。

本サービスの終了については、運営・普及委員会にあたる製・配・販連携協議会の多言語商品情報プロジェクト全体会議（2021年3月22日、6月21日）において協議が行われ、上部組織の運営委員会（2021年6月25日）へ諮った上で、2021年7月9日に開催された総会で承認されております。

多言語商品情報サービスは、製・配・販連携協議会の多言語商品情報ワーキング・グループに端を発し、折からのインバウンド・ブームの中、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けてサービス運用が始まりました。しかし、事業継続の前提となる会員数は当初目標の500社に対して、ピーク時でも15社（現在は11社）に止まっており、収支の大幅な赤字が続いています。また、Mulpiのダウンロード数も累計で約2,500件にすぎず、訪日外客の利用も進んでいません。こうしたことから、今後、コロナ禍が収まり訪日外客が戻ったとしても、状況の改善は困難との判断から、サービスを終了することとなりました。会員として支えていただきました皆様に対して、このような結果をご報告せざるを得ないことは誠に残念であり、ご期待に添うことができなかつたことをお詫び申し上げます。

多言語商品情報プロジェクト事務局

34